

取引対価の決定に関する基本方針

私たちは、お取引先との公正で透明な取引を重視しています。取引対価の決定に当たっては、以下の基本方針に基づき、協議を行います。

1. 定期的な協議の実施

お取引先と少なくとも年に1回以上の協議を行い、双方の意見を尊重しながら取引対価を決定します。

2. 適正な利益の確保

お取引先の適正な利益を含む取引対価を設定し、お取引先における労働条件の改善が可能となるよう努めます。

3. コスト増加分の適切な転嫁

原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の転嫁を目指します。

4. 透明性の確保

取引対価の決定プロセスにおいて、透明性を確保し、公正な取引を実現します。

2025年4月18日

南信スバル株式会社

代表取締役社長 柴田 洋忠